

# 活動報告 高橋元治事務局長

## 1. 平成19年活動報告(平成19年4月～12月)

- イ) 5月20日(日)NPO名古屋市腎友会第5回総会開催
- ロ) 6月 5日(火)名古屋版「新・腎疾患対策」6項目提言
- ハ) 11月 4日(日)NPO名古屋市腎友会第3回市民講座  
開催

### ニ) 10月中旬から署名活動を実施

(署名には18病院、6,078名の協力がありました)

- ホ) 11月15日(木)名古屋市長、市議会議長宛に陳情
- ヘ) 11月29日(木)名古屋市長、市議会議長宛に陳情

### ト) その他 ・名古屋市、各区役所の福祉課、各病院訪問

- ・議員訪問(国会議員13名、県会議員16名、市会議員25名)  
先生方と懇談し、透析医療および患者の実情を知ってもらった。
- ・各区の障害者自立支援協議会に参加



<久野市議が説明している情景>

## 2. 平成20年活動予定(平成20年1月～平成20年12月)

### イ) 第6回NPO名古屋市腎友会総会(5月予定)

### ロ) 第4回市民講座(11月予定)

### ハ) 署名活動(10月中)

署名目標：38病院参加、1万名署名

### ニ) 陳情活動(11月上旬)

名古屋市長、議長宛に陳情

### ホ) 「新・腎疾患対策」の推進のため

- ・名古屋市、各区役所福祉課訪問
- ・国会議員、県会議員、市会議員を訪問し、懇談する
- ・各区の障害者自立支援協議会に参加、協力する



今年  
は  
飲  
み  
過  
ぎ  
に  
注  
意  
!

吉田一夫 役職:副会長(増子記念病院)

寺尾文範 役職:組織統括部長(名古屋記念病院)

### 「腎友会は前進あるのみ」

新しい年を迎えました。私達の運動は、行政とのつば競りあいです。手を抜けば攻め込まれ個人負担は増え、生活は苦しくなります。透析(命)を守らなければ、私達に明るい未来は出来ない。ひとり一人の気持ちを一つにして、今年も元気よく頑張りましょう。

### 「組織強化に向けて」

国の医療制度の改革は、社会保障費支出の抑制のもとに患者の自己負担の増加や治療の質の低下を進める懸念があります。一方、福祉行政における具体的施策は各々地方自治体に委ねられており、地域腎友会の活動が重要となっております。現在、名古屋市腎友会は名古屋第1～5支部(38病院)で、会員約2,800名です。一人一人の声と活動が行政を動かす力となります。